

CAFE BALCONY CAFE

CAFE BALCONY

カフェ・バルコニーの家

CAFE BALCONY

CAFE BALCONY CAFE BALCONY CAFE BALCONY

通信

平成 25 年 7 月号 (第 38 号)

「カフェ・バルコニーの家通信」
平成 25 年 7 月号をお届けします。
間もなく梅雨明け、うっとうしい季節から活動的な
「夏」の到来です。
外へ出て、自然と触れ合いましょう。



撮影者：高橋秀明

「カフェ・バルコニーの家と地域の茶の間」の活動紹介



フットサル交流大会 2013 参戦記

6 月 8 日、フクダ電子スクエアで開催された「精神障害者フットサル交流大会」にシンビアスとして参加しました。

当日集まった顔ぶれは毎週水曜日の練習にあまり参加した事が無い人がほとんどで、連携が上手く取れず試合では大変苦勞しました。その日合計三試合して、二敗一分という結果に終わってしまいました。

第一試合では先制されるも、後半意地をみせて一点取り返して引き分け。あとの二試合は相手との実力の差は歴然としたもので、大差つけられ惨敗してしまいました。自分達の力不足を痛感し、大きなショックを受けました。

この日の大会は交流大会で勝っても負けても順位をつけたりすることはありませんでした。それでも負けた直後のみんなはとても悔しそうでした。

今回の大会でたくさん反省すべき点や課題が見えてきました。次の大会までに良いところはもっと伸ばしていき、改善すべき点はこれから練習を重ねて直していきたいと思います。次回のリベンジに向けて多くの皆さんの参加を期待しています。

K.T.





「フクダ電子スクエア 管理事務所前に午前9時集合です。」と書かれた地図。

6月8日（土）に開催され、フットサルの大会も行われるイベントの案内です。

私も当初はフットサルのメンバーとしてエントリーしていましたが、そちらには出場できず残念でした。しかしその代わりに『みんなでアートとスポーツと販売』という形でこのイベントに参加しました。普段美浜区役所で水・金曜日に行っているようにお昼ご飯や惣菜、お菓子・ケーキ類の販売を会場で行いました。ちょっと当日の朝、9時30分を回り販売品の準備も先が見えてきて、やはり気になるのは、仲間達の試合状況でした。

次に気になったのは、お客さんの来場具合でしたが、（案内を見ると参加費が大人1,000円、高校生500円となっていたので。）やはり・・・。

ちなみに販売実績も、ご飯類が思いのほか売れ残り今ひとつでした。

会場がよくわからず試合の状況は？と気になっていると、見慣れた顔が見えてきました。「どうだった？」と尋ねると「2敗1分で今回は終了だ。」とのこと。

「ただ僕のシュートで1点をとって引き分けにしたよ。」と聞くと自分の事のように嬉しかったです。

伊藤隆司



EARTHDAYに参加しました

6月2日に海浜公園に繰り出し、物品販売を行いました。当日は、天候にも恵まれ、とても大勢の人で賑わっていました。物品販売としてはとても満足のいく様子で、品数も多数ありましたが、売れ行きも手ごたえも素晴らしい一日でした。

物品販売とは別に、フリマを行いました。かなりいい成果が得られ、多くの人に熱いエールを頂きました。他の店舗の方々も手ごたえある反響があり、大いに喜ばれていました。

又、来年もこの様な楽しいイベントができればいいなと思います。

メンバー、スタッフのみんなの協力にエールを送りたいです。

K.F.





中磯辺公園の花壇の手入れ

6月4日中磯辺公園の花壇の整備、水やり、種まきをやりました。

私はいつもタイミングが悪く、中磯辺公園の花壇の世話を今日初めて参加しました。カフェ・バルコニーの家に通っていた時間も結構長いのに、花壇を見たのも初めてでした。

花壇を初めて見て感じたのは、何度も種を植え、何度も長い時間かけて手入れされている、という感想でした。ぎっしり詰まった花壇に色とりどりの花が咲いていて、花や自然が不得意分野の私でもわかるほど咲き誇ってきました。ちょっとぎっしりとし過ぎているとも思いましたが。

6月頭にしては夏のような太陽で、午前の公園に男3人で花の手入れをしていました。ご近所のお馴染みさんらしい老女の方とお話をしつつ作業をしていました。

水まき、ハナガラとり、種を植えるための穴掘り、これを記事にする時のために写真を撮ったりしました。

インドア派の私には太陽は強かったですが、なかなか楽しい経験になりました。

石川良



ソフトバレーボール、関東大会@代々木体育館に参加して

4月の後半から約1か月間、ソフトバレーボールの関東大会に向けて練習に励みました。

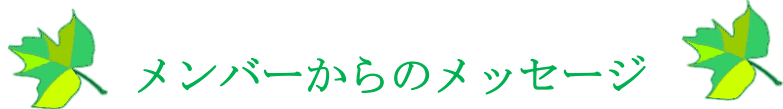
メンバーは個性あふれる仲間…男性の中に女子一人ということもありましたが、持ち前の根性でみんなの中に入っていました。この1か月で、みんなのようにスパイクが打てるようになったというわけでも、トスがあげられるようになったわけでもありません。試合中、フォーメーションを通して動きの確認ができるようになったくらいです。

さあ、本番の5月25日(土)。代々木体育館の中は予想以上に大きかったです。

天井が高く、コートも数面敷ける程…。その会場の広さと各県からの選手の数に圧倒されそうになりましたが、ここがスタート位置。試合前の練習で気合を入れなおしました。

1回戦目の相手は埼玉代表…。声出しだけは忘れないように…前をしっかり見て…試合中ボールに触ったのは数回ほどでした。それでも、自分のやるべきことはできたように思います。 S.S.





パソコン講習に参加して

磯辺のカフェ・バルコニーの家で、一度武藤先生の講習には、参加していたので今度で二度目の参加となります。僕は、頭が悪いのでなかなか難しいと思っていたのですが、武藤先生は、パソコンのワードのはがきの作成・宛名印刷を提案していただいたので、それを教わりました。

最初は何のことだかわからず何度も聞き返して、そして何度も元に戻して復習しました。そのうち徐々に先生のおっしゃっている意味がだんだん分かるようになりました。ある程度教わったら、「タバコが吸いたくなかったのでいいですか。」と聞いたらタバコは頭を悪くすると言われ、タバコの健康の害についての雑談に代わり、お酒やジャンク食品などの話になりました。とても楽しくなり、その話に夢中になって聞き入り質問したりしていました。

パソコンもいいけど雑談も面白かったので、また次回も参加していろいろなことを教わっていただければいいなと思いました。 S.S.



毎日が勉強です。

毎日が勉強です。私はカフェ・バルコニーの家に通所してもう3年になります。一時やめたいと思ったこともありましたが、それでも今は楽しく通っています。その理由として料理を二つ任されるようになったことがあります。一つはバナナとクルミのふんわりケーキです。もう一つはアップルパイです。アップルパイは手間がかかるし大変だけれどたくさん売れるので嬉しく思います。

もっともっとみんなに「おいしい」といってくださる笑顔に出会いたいと思いました。 K.F.



母の教え「命あつての物種」

私の知っている諺に「命あつての物種」という諺があります。意味は「どんなことも生きているからこそ出来るのである。死んでしまえば何にもならないから、危ないことはやめなさい、命を大切にみなさい。」という意味です。

私がなぜこの諺を知ったかと言いますと、私の母方の祖父が、口癖のようにいつも、子供達に言っていたと母から教わった事がきっかけです。

東日本大震災があった時にも、生き残った人々が復興に全力を尽くす姿を見て、命さえあれば人はまた立ち直ることが出来るのだと、痛感しました。今回の震災が起き、この諺を思い出すにつけ、人はどんな事があっても、命を守らないといけないと思いました。 M.H.



園芸に参加して

5月28日、地域の茶の間の庭にみんなでひまわりの種を植えました。自分は人生の中で園芸に興味はなかったのですが、カフェバルコニーの施設にいる間は、人生で1回くらいこういうのも悪くないなと思ってチャレンジしました。土作りから種まきまで説明書を見ながら試行錯誤しながらの作業でしたが、土に触れ合うことで心も健やかになってきました。後はどうきれいに咲いてくれるのか楽しみです。

R.T.



スタッフからのメッセージ



土壌改良材のご愛用者(吉葉様)のお宅を訪問しました

5月17日美浜区磯辺7丁目にお住いの吉葉様がお友達お二人を伴ってカフェバルコニーのランチに来てくださいました。

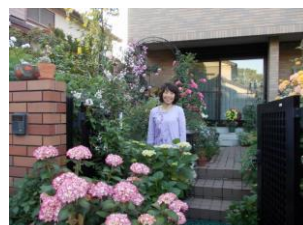
有難いことに、吉葉さんはたびたびランチに来てくださるリピーターさんです。今回はランチのほかに、土壌改良材7つと万能茶5つお買い上げくださいました。土壌改良材を1度に7つお買い求めくださる方は珍しいので、「お花がお好きなのですか？」とお伺いしましたところ、「自宅でオープンガーデンをしていますよ。今はバラが見ごろです。」とのこと。外国ではよくあることですが、磯辺でもこんなお宅があるのが嬉しく、早速その日のうちに出かけてみました。いく種もの、たくさんのバラが満開で、ため息が出るような見事なお庭でした。お話しの通り丁度バラが見頃でした。

「私もこんなお庭にしたかったんですよ、でも手入れが大変ですので、今は石を敷いてテラスにして、草抜きの労を少なくした手抜きの無粋な庭になってしまいました。」とお話ししますと、「今度はバラを始め、花を見るツアーでパリに行きますが、本当にこんなにお花がありますと旅行もままならないんですよ。」といいながらも、お花を眺める目は優しく、お幸せそのものでした。満開のバラの中でも特に目を引いたのは、写真にもあるサハラという黄色の大輪の蔓バラでした。初めは黄色で後に赤みを帯びたオレンジ色に変わっていく素敵な蔓バラで、「私もこのサハラは大好きで、ぜひとも植えたいと思っていますよ。」と話が弾みました。「大事にしているバラをぜひ見ていただきたいの」と言ってご紹介を受けたのが、ジョン・F・ケネディーというこの写真に出ているように気高く、気品のある白の大輪のバラでした。

オープンカーでパレード中、銃弾に倒れた、若きハンサムな大統領の非業の死を知っている世代の身にすれば、気のせいかな淋しそうなバラに見えました。

門柱の傍のあじさいと共に写っていらっしゃるのが、吉葉さんで、とても素敵な奥様でした。

一つ一つお花の説明を聞いていますと楽しく時のたつのも忘れてしまうほどでした。



(藪下敦子・記)



カフェ・バルコニーの家からのお知らせ



1. カフェ・バルコニーの家では、平成 25 年 4 月より、毎月第 1 土曜日 13:30~15:30、特定非営利活動法人 PAC ガーディアンズ理事 社会福祉士 小川裕二氏を講師に迎え、『高齢化する家族が、これから考えておくこと(仮題)』として、「元気回復勉強会」を開催しています。

今回は 7 月 6 日(土)の予定です。参加費用は無料です。

お問い合わせ・出席申し込みは、事務局(石川・田村)まで

○電話 043(441)3193 090-8462-7460

2. カフェバルコニーの家では NPO 法人「カフェ・バルコニーの家」の理念に賛同頂き、ご支援下さる平成 25 年度賛助会員を募っています。入会金 2,000 円 年会費 3,000 円(1 口)です。賛助会員には通信を毎月お送りし、「カフェ・バルコニーの家」の諸行事にご招待いたします。
3. 「カフェ・バルコニーの家」の活動を支援して下さる応援団を募集しています。年会費は 1,000 円からです。(郵便振替 郵便振替 00180-2-322417 NPO 法人カフェ・バルコニーの家) 振込用紙は各郵便局にあります。又は「カフェ・バルコニーの家」にご持参いただいても結構です。
4. 自立支援医療を受けている人は、社会的自立のために、当会の活動に体験参加できます。(体験料 1 日 200 円)
5. 当会で 2 年間調理、接客訓練を受けた方は、国家資格・調理師試験の受験資格が得られます。(調理実習が免除されます)
6. ボランティアさんを募集しています。レストラン調理(補助)・和菓子作り・パソコン・経理・音楽・スポーツなど、いろいろな活動のボランティアさんを募集しています。メンバーと一緒に楽しもうという気持ちがあれば、誰でも出来ます。まずは、気軽に体験してみてください。
7. ご支援ありがとうございました。

○寄付を頂きました。

熊川真知子様(10,000 円)、出本順子様(タケノコ、小型洗濯機 1 台)、根本洋祐様(ステイール製棚 2 台)、藤代光雄様(折りたたみ式椅子 10 脚)、布施良子様(10,000 円)、新庄幸雄様(5,000 円)、隅 修三様(10,000 円)、小川裕二様(10,000 円)

○賛助会員になっていただきました。

川副泰成様、岩本佳子様



<カフェ・バルコニーの家 通信 第 38 号 7 月号>

- 発行場所 : カフェ・バルコニーの家
千葉県美浜区磯辺 3-5-7
電話&FAX 043-377-3502
- 発行者 : 簗下 敦子
- 編集長 : 石川 恵一
- イラスト : 堀越 雅子
- HP : <http://www.cafe-balcony.jp>
- E-mail : cafe-balcony.mihama@cnc.jp